

八田與一関連年譜

元号	西暦	月	年齢	関連記事（『台湾を愛した日本人』巻末年譜）
M19	1886		2	0 石川県河北郡今町村（現・金沢市今町）にて、八田四郎兵衛・サトの五男として二月二十一日に出生
M25	1892		6	花園村立花園尋常小学校（四年制）入学
M29	1896		10	森本尋常高等小学校（三年制）入学
M32	1899		13	石川県立第一中学校（五年制）入学
M33	1900		14	父・八田四郎兵衛死亡
M37	1904		18	第四高等学校大学予科二部工科（三年生）入学
M40	1907		21	東京帝大工科大学土木科大学土木科（三年制）入学
M43	1910		24	台湾総督府土木部技手を拝命工務課勤務
M44	1911		25	台湾総督府技手土木局土木課勤務
M45、T1	1912		26	台湾島内を調査旅行
T3	1914		28	台湾総督府技師を拝命、土木局土木課衛生工事係勤務。浜野弥四郎のもとで衛生工事に従事
T4	1915		29	台南市上水道工事に従事
T5	1916		30	フィリピン・ジャワ・ボルネオ・セレベス・シンガポール・香港・厦門を調査旅行 土木局土木課監査係拝命、発電・灌漑工事を担当 「桃園埤圳」の設計・監督を行う
T6	1917		31	米村外代樹（十六歳）と結婚 発電ダム建設地点と急水溪の調査実施
T7	1918		32	嘉南平原の調査活動を精力的に実施 嘉南平原への灌漑事業計画を精力的に推進
T8	1919		33	長女正子誕生 嘉南平原の測量調査を八十名の部下と共に開始 総督府土木局設計係兼工事係拝命。公共埤圳官田溪埤圳組合事務委託。 嘉南平原の工事設計案・予算案完成
T9	1920		34	「公共埤圳官田溪埤圳組合」認定される。官田溪埤圳事業着工 総督府技師を辞任・官田溪埤圳組合技師拝命 長男晃夫誕生
T10	1921		35	官田溪埤圳組合本部嘉義市に完成 「公共埤圳嘉南大圳組合」に改称 嘉義市に転居 嘉南大圳組合監督課長兼工事課長
T11	1922		36	二女綾子誕生 蔵成信一・白木原民次技師と共にアメリカ合衆国・カナダ・メキシコのダム視察実施 烏山頭出張所長拝命・烏山頭に転居 烏山嶺隧道起工 烏山嶺隧道ガス爆発事故発生、死傷者五十余名
T12	1923		37	姉、くん死亡 嘉南大圳の工事一時中断。嘉南大圳組合、職員の半数を解雇
T13	1924		38	嘉南大圳の工事再開。烏山頭堰堤排水用隧道竣工。濁水溪導水路・給水路完成、灌漑開始 三女浩子誕生
T14	1925		39	ジャスチンと論争 四女嘉子誕生
T15、S1	1926		40	兄、誠一死亡 烏山頭堰堤の本工事開始 母、サト死亡・金沢市に帰郷
S2	1927		41	二男泰雄誕生 兄、智證死亡
S3	1928		42	烏山嶺隧道貫通式実施 兄、又五郎死亡
S4	1929		43	五女玲子誕生 烏山嶺隧道竣工
S5	1930		44	烏山頭堰堤竣工 組合技師を解職・組合技術顧問となる 嘉南大圳竣工式実施 総督府内務局土木課水利係長拝命、高等官三等一級 「交友会」会長になり、「殉工碑」建立 台北市に転居 台湾水利協会設立
S6	1931		45	嘉南大圳組合本部台南市に移転 六女成子誕生 交友会、都賀田勇馬制作の銅像除幕式実施 台北市幸町の官舎に転居
S7	1932		46	全島土地改良計画に取り組む 大甲溪電源開発を計画
S8	1933		47	嘉南大圳の経済的効果が顕著になる
S9	1934		48	大甲溪の実地調査を実施 勲六等瑞宝章授与される
S10	1935		49	中華民国福建省主席陳儀の依頼により、灌漑施設の調査を実施（外代樹を同伴）
S11	1936		50	「福建省管見」と題する論文を「台湾の水利」に発表
S12	1937		51	総督府専売局技師を兼任 「土木測量技術員養成所」設立に奔走、顧問となる 総督府殖産局農務課技師兼任 珊瑚潭の埋没状況調査、宮地技師の指導で実施
S13	1938		52	勲五等瑞宝章授与される
S14	1939		53	勲任官技師となる。勲四等瑞宝章授与される
S15	1940		54	台湾都市中央計画委員会幹事。台湾国立公園委員会幹事 農林調査団長として海南島を一ヵ月半実地調査
S16	1941		55	高等官二等三級 日本・朝鮮・満州・中華民国の主なダムを視察
S17	1942		56	陸軍省より「南方開発派遣要因」としてフィリピン派遣の命下る 三人の部下と共に、大洋丸に乗船し宇品港出航 五月八日、アメリカ潜水艦の魚雷攻撃を受け、大洋丸沈没、東シナ海にて死亡 享年五十六歳
S19	1944			與一の銅像供出される
S20	1945			外代樹、子供をつれて烏山頭に疎開 外代樹、烏山頭ダムの放水路に投身自殺 享年四十五歳 與一の銅像発見される
S21	1946			嘉南大圳水利組合、中華民国に接收される 組合によって八田夫婦の墓が、烏山頭に建立される